

株式会社ダイナム 会社案内

# DYNAM

## CORPORATE PROFILE



ダイナム

## 「パチンコを誰もが 気軽に楽しめる“日常の娯楽”に 改革する」ための挑戦を 続けています。

当社は1967年7月の創業以来、50年以上の長きにわたり、多くのお客様やお取引先様に支えられ、今日では日本最多となる396店舗（2022年9月現在）のパチンコホールを運営できるまでに成長しました。また、持株会社であるダイナムジャパンホールディングスは、2012年8月に香港証券取引所で念願の株式上場を果たし、当社を含むグループ会社全体のパチンコホールは433店舗（2022年9月現在）という規模までになりました。

当社には地域のインフラとして「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」という、不変のビジョンがあります。スーパーやコンビニ、飲食店のように、人々の暮らしとともにダイナムがある。すなわち「街と生きるパチンコ。」こそがダイナムの目指す真のパチンコの姿です。

業界を取り巻く環境は日々変化しておりますが、これからもチェーンストア経営を軸として、地域に根差し、そして社会に貢献していく中で成長・発展を続け、「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」というビジョン実現に向けて挑戦してまいります。

### 5つの経営方針

1

#### 顧客第一主義

常にお客様を最優先に考え実践していきます

2

#### 情報開示

情報を開示し透明で公正な経営を実行していきます

3

#### チェーンストア経営

チェーンストア経営を貫き成長を継続していきます

4

#### 人材育成

人を育て人のエネルギーを結集していきます

5

#### 社会貢献

地域に必要な存在となり社会に貢献していきます

### 3つの行動規範

1. 法令・ルールを遵守し人に敬意をもって接します
2. 積極的な言動に努めチームワークを大切にします
3. 実態を現場で確認し数値で表現します

代表取締役社長  
保坂 明



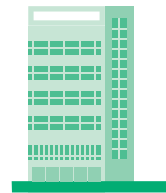
# 数字で見る DYNAM

「ダイナムってどんな会社なんだろう？」そんな疑問にお答えするために、ダイナムの特徴を数字で表してみました。早速、ダイナムの秘密に迫っていきましょう！

## 現状 CURRENT

創業

# 55

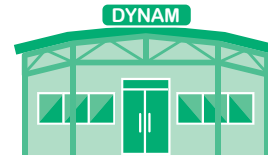
年

1967年に前身となる佐和商事が設立されて55年。業界で初めて「チェーンストア化」を行いました。業界のリーディングカンパニーとして、今後も新しい価値を創造し続けます。

※2022年9月末

全国に

# 396

店舗

ダイナム、ダイナムゆったり館の2種類の店舗を展開し、「気軽さ」「楽しさ」「レジャー」などお客様のニーズに合わせて、業界ナンバー1となる計396店舗を有しています。

※2022年9月末

# 46

都道府県に展開

1989年、地方出店の第1号店として新発田店(新潟県)を開店し、郊外型店舗によるチェーンストア化がスタート。以来、北海道、九州、四国へと拡大し、今では全国46都道府県に店舗を展開しています。

※2022年9月末

設置台数

ダイナム  

# 185,971

台

店舗に設置されているパチンコ・パチスロの総設置台数は全体で185,971台。パチンコ業界全体と比較するとその割合は約4.9%です。チェーンストア経営に基づき、標準店舗を拡大する中で、パチンコ・パチスロ設置台数シェア10%、店舗数1,000店舗の達成を目指していきます。

## 財務 FINANCE

売上(貸玉収入)

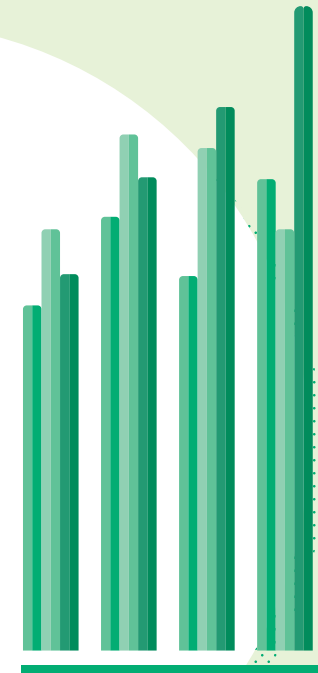
ダイナム  

# 4,632

億円

お客様に寄り添う店舗リニューアルや営業施策を実施することで、稼働向上を実現。低貸玉中心の営業形態にもかかわらず、売上・利益ともに業界トップクラスを維持しています。

※2022年3月期



設置台数シェア

ダイナム  

# 4.9

%



経常利益

ダイナム  

# 87.4

億円

※2022年3月期

# FIGURES OF DYNAM

事業  
BUSINESS

ダイナムの来場者数

約 **25** 万人/日 (249,371人)

※2021年の1日あたり平均来場者

誰もが気軽に楽しむことのできる「日常の娯楽」であること、そして地域に根差して、地域とともに成長発展していく「街と生きるパチンコ。」であることを目指し、全国46都道府県(沖縄県除く)に合計396店舗を展開するダイナムには、1日約25万人の方にご来場いただいています。

ダイナムの会員数

約 **440** 万人  
(4,398,645人)

パチンコ・パチスロ参加人口が減少傾向にある中、気軽に遊べる低貸玉への需要に応えることでお客様の支持を集めています。快適な遊技空間や接客サービス向上への飽くなき挑戦は、支持して下さる会員様の数にも表れています。

雇用  
EMPLOYMENT

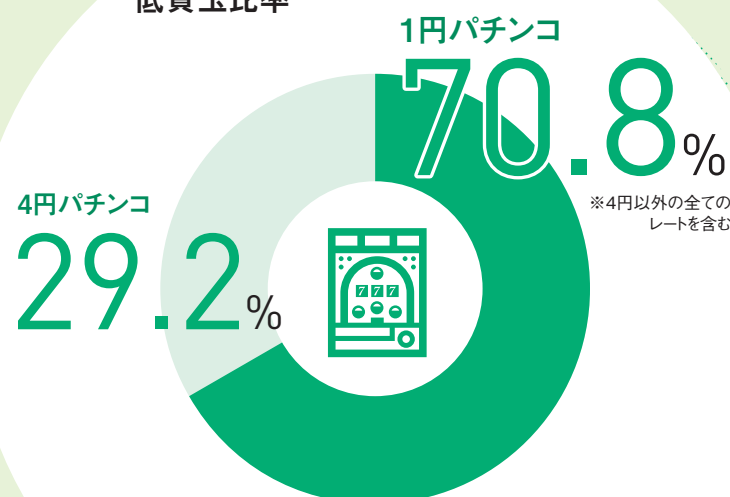
※2022年3月末

従業員数

ダイナム **7,745** 人

ダイナムには、7,745人の従業員が就業しております。業界でも高い雇用者数を誇り、雇用創出の一翼を担うことで社会的評価の向上にもつながっています。

低貸玉比率



ダイナムは7割が1円パチンコ。時間消費型レジャーとして、お金をかけずにパチンコを楽しめる店舗を展開しています。

正社員比率

**56.7%**

安心して働くことができるよう正社員雇用を推進。安定した雇用を実現し生産性を高めるために、非正規社員の正社員化による処遇改善に取り組んでいます。

女性従業員比率

**34.5%**

プラチナくるみんマークの取得をはじめ、女性の活躍をバックアップする社内体制を整えてきました。

障がい者雇用率

**2.6%**

ハンディキャップの有無にかかわらず、喜びや苦勞を分かち合い、共生できる社会の実現を目指し、障がい者の雇用を積極的に行っています。

ダイナム全店舗  
完全分煙

**396** 店舗

2020年4月、パチンコホールは「分煙」へと生まれ変わりました。たばこを吸う方は専用の喫煙室でゆっくりと。プレイ中は煙や臭いのないクリーンな空間でお楽しみいただけます。

PB機の開発数

**85** 機種

遊技機メーカーからの購入に加え、ダイナムではプライベートブランドパチンコ機(PB機)の開発に取り組んでいます。これまで開発・導入したPB機は、85タイトル。メーカー主導からホール主導に切り替えていくことで、お客様のニーズをふんだんに盛り込んだ遊技機ラインアップを可能にしています。

月間平均残業時間

**3.1** 時間(正社員のみ)

「労働環境向上に向けた労使共同宣言」を掲げ、過度な長時間労働の防止に努めています。労働環境向上委員会を設置し、不適正な労働が発生しないようマネジメントしています。

年間休日日数

**117** 日

年次有給休暇・慶弔休暇・6連続休暇・メモリアル休暇・育児休業・産前産後休暇・病欠有給休暇を取得することができます。

FIGURES OF DYNAM





# チェーンストア経営

ダイナムは「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」というビジョンを掲げ、お客様を最優先に考えるチェーンストア経営を行っています。店舗営業の基本はお客様第一主義。現場主義とコストダウンをキーワードに、そこから得られるメリットを、お客様の価値向上につなげています。

Strength of Dynam

## 01

### 多店舗展開

身近な娯楽として「地域になくはない存在（地域のインフラ）」になることを目指して、日本全国でパチンコホールを展開しています。

#### 1 地方都市・郊外への出店戦略

多店舗展開するうえで、ダイナムが着目したのは、「サバーバン」と呼ばれる、郊外の人口3万～5万人の小商圏です。駅前や商店街などの立地に比べ賃料を抑えられるというメリットに加え、車で気軽に来店できる広い駐車場が完備可能な地域に積極的に出店しています。店舗用地は、地元の地権者様と事業用定期借地契約を結んでいます。

市場の変化に合わせたリニューアル展開や、時代の変化に伴うスクラップ&ビルドにも柔軟に対応できる、フットワークの軽い事業体質にもなっています。



#### 2 木造ローコスト標準店舗の展開

新規出店は「木造ローコスト標準店舗」を推進しています。木の温もりを生かした、パチンコホールらしからぬシンプルな外観で、店内には視界をさえぎる柱がなく、天井が高く開放的な遊びの空間を実現しています。店舗のデザインや店内レイアウト、遊技機の設置台数を標準化することで、建築コストの低減・工期短縮を実現し、出店のコストダウンとスピーディーな店舗展開につなげています。



#### 3 お客様ニーズに対応する2種類の店舗

ダイナムは、パチンコを時間消費型のレジャーと位置づけ、お金をかけずに楽しめる低貸玉営業を軸に全国展開しています。現在、北は北海道から南は九州まで、全国に396店舗を展開。(2022年9月末時点) 低貸玉機(パチンコ)の台数比率は全国平均で41.1%ですが、ダイナムは70.8%まで拡大させています。(2022年3月末時点)

地域のニーズに合わせて、従来型の高貸玉機を中心とした「ダイナム」、低貸玉機をメインに展開する「ダイナムゆったり館」の2種類の店舗を出店しています。

パチンコの原点に立ち返り、新たなファンを増やすことで、パチンコ産業の持続的な成長をけん引していきます。



ダイナム **162**店舗

パチンコ・パチスロの原点であるドキドキ感を大切にしたい店舗です。4円パチンコ・20円スロットをメインにお楽しみいただけます。新台や人気台を取り揃え、いつも新鮮に感じられる空間を提供しています。長くパチンコ・パチスロファンに支えられている業態です。



ダイナム ゆったり館 **234**店舗

貸し玉料金が従来の1/4で気軽に遊べる、1円パチンコ・5円スロットを中心としたお店です。懐かしい台から最新台まで、多くの種類の遊技台を取り揃えているのも魅力の一つです。ちょっとした空き時間にもお楽しみいただけます。



## ローコストオペレーション

ダイナムの経営の特徴の一つである、「ローコストオペレーション」についてご紹介します。店舗運営のローコスト化は、ロジスティクスとICTシステムの活用が大きなカギとなっています。

### “日常の娯楽”となるために

地域のインフラとして「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」ためには、お客様のお小遣いの範囲で遊んでいただけるゲーム性が必要です。コストが下がれば、その分お客様に遊んでいただける可能性が広がります。出店から店舗運営までをローコストで行うために、さまざまな仕組みを構築し、工夫やノウハウを蓄積しています。



## 1

### ロジスティクスの拡大

パチンコホールの運営で大きなコストを占めているのが遊技機購入費用です。ダイナムでは、新機種や人気機種の購入に加え、積極的に中古機の活用も図っており、中古機を含めた機種ラインアップによってお客様の多様なニーズにお応えしています。この効率的な店舗運営の仕組みを支えているのが、全国16カ所に設置されている物流センターです。新機種の導入、二次利用、三次利用、保管、撤去にいたる全ての物流を計画的にコントロールしており、常に店舗の最適な遊技機の品揃えをサポートしています。



## 2

### ICTシステムを活用した業務効率化

ICTシステムを活用し業務の効率化を図っています。出玉を遊技台ごとに計数し、持ち玉をカードに記録できるシステムの導入により、お客様の玉を扱う手間を減らし、ホールスタッフの業務を効率化しています。人時生産性の向上と人件費の削減を進めて、お客様にとっての価値向上に力を入れています。店舗の運営や営業戦略の立案、人事・会計などに関する業務、物流センターの機械管理システムや集荷・配送機能にもICTシステムを活用し、サービスの品質を維持したまま、業務効率化とコスト削減を実現しています。



## プライベートブランド機の開発

お客様の楽しみ方もさまざまな中で、「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」ために、メーカーと共同で遊技機を開発しています。

### “誰もが楽しめる”をコンセプトに

お客様に最も近いホール企業として、顧客視点に立った製品を開発し提供しています。

## 1

### 顧客視点に立った遊技機の開発

ダイナムは2006年から遊技機メーカーと協力し、お客様に気軽にパチンコ本来の楽しさを体験していただける、良質・低価格のプライベートブランド機を開発し、自社店舗に展開しています。店舗で収集した膨大な遊技機データからお客様のニーズをくみ取り、製品開発に生かしており、これまでに累計85機種（2022年3月時点）を開発しています。

スペック設計やリーチアクションなどの演出面まで企画立案を手がけた完全オリジナル機種は、初心者やライトユーザーにも楽しんでいただけるよう複雑な操作が不要で分かりやすい仕様となっています。今後もお客様のニーズに応える製品開発に注力していきます。



人気YouTubeチャンネル「きむちゃんねる」などで放送  
※写真はパチンコライター「青山りょう」さん

## 2

### 新ブランド「ごらく」を設立

2018年2月に導入を開始したパチンコ遊技機の新ブランドは、「日常の娯楽」への思いを込めて『ごらく』と名づけました。お客様に最も近いホール企業だからこそ「お客様の声をカタチに」を実現し、パチンコを気軽に安心して楽しんでいただきたいという思いが込められたブランドです。

2021年8月に導入したダイナム完全オリジナル機「PA満開花火GO」は、企画立案やゲーム性、スペック設計等を自

社で独自開発した完全オリジナル機であり、豊丸産業への製造委託により商品化を実現しました。当社の開発ビジョンである「パチンコを“日常の娯楽”に改革する」をメインコンセプトに据え、既存ファンのみならず、休眠層（過去に遊技を止めた方）や、ノンユーザー（パチンコ未経験者）にも楽しんでいただけるようさまざまな特長を有しています。



ダイナム完全オリジナル機  
「PA 満開花火 GO」  
2021年8月導入



ダイナム完全オリジナル機  
シリーズ第2弾 P「満開まつり GO」  
2022年3月導入



「PA アニマルマンション GO」  
2022年8月導入





# 未来を担う人材力

多様な人材が安心していきいきと活躍することができる人材育成や環境づくりが、企業の持続的な成長のためには大切です。教育への投資を惜しまず、優秀な人材を育成し、お客様に誇りにあふれたサービスを提供します。

## 従業員がいきいきと活躍できる環境

従業員と一緒に成長する企業を目指し、多様な人材がいきいきと活躍できる環境の整備に取り組んでいます。

### 1

#### ダイナムの成長を支える人材活用

ダイナムは新卒採用活動を1988年から開始しました。継続的に新卒採用を実施することは、企業文化の構築に深く寄与するとともに、ダイナムの成長を支える礎となっています。代表取締役社長の保坂をはじめ、常勤役員4名のうち2名が新卒入社からキャリアアップしており、次世代を担う若手社員のロールモデルとなっています。

一方で活躍人材の多様化にも力を入れており、店づくりを追求する店舗経営者、本部のエキスパート職、会社経営のスペシャリストとなる経営幹部など、多様な属性・価値観を持つ“個”がいきいきと輝き、自身にあったステージで活躍できるような採用・育成・風土づくりに取り組んでいます。



### 2

#### 特徴的な人材育成

人材育成システムは、「教育・研修」「OJT」「人生大学」という3つの大きな柱で構成されています。ダイナムならではの人材育成を通じて人材力を強化し、継続的な発展に向けた価値創造の原動力としていきたいと考えています。

#### 人材育成システム

##### 教育・研修

###### ■ 業務知識の習得（成長へのトリガー）

社内で独自の研修プログラムを開発し実施しています。階層・目的に応じて設けられた各プログラムの内容は実践・検証・修正を行いながら磨かれ、継承されています。



###### ■ チェーンストア教育

日本で唯一のチェーンストアのコンサルティング教育機関が主催する各種セミナーに、中堅幹部社員以上の数多くの社員が参加しています。加えて次世代リーダーを育成するプログラムも実施しています。

###### ■ タレントマネジメント推進

選抜型研修・資格取得サポートなど、従業員一人ひとりのキャリアや強みにスポットをあてた取り組みを実施しています。

#### 人材育成

##### OJT

###### ■ OJTから自己啓発まで幅広い教育支援

通常業務を遂行しながら、上司や先輩からのサポートのもとに業務に必要な知識やスキルを習得できるOJTをラーニングマネジメントシステムである「CAREER CANVAS」にて一元管理しております。自己啓発として、学習コンテンツは100以上用意しており、動画中心の教材で「いつでも・どこでも・気軽に」学べる環境を整えています。業務に必要なパチンコ営業教育のみならず、ビジネスマンに必要なポータブルスキルや公的資格を補助する制度など、個人の「心」と「能力」の成長を促す学習支援の仕組みがあります。また、CAREER CANVASは研修にも活用されており、eラーニング（事前学習）と研修（アウトプット中心）のブレンド・ラーニングを行うことで知識の定着化を図っています。

##### 人生大学

###### ■ 「企業文化の継承」と「従業員の心と身体の健康」をテーマにしたユニークな教育プログラム

「人生大学」では、さまざまな役割・年齢の社員が寝食をともにしながら、「会社のこと・自身のこと」についてコミュニケーション・ワークショップ・読書を通じて考え、個々人の成長や幸せ（ウェルビーイング）に向けたサポートをします。企業理念やビジョンを再確認すると同時に、個々人の人生を考える場として25年以上の歴史を持つダイナム独自の研修です。

人材力の強化 生産性向上 タレントマネジメント推進

### 3

#### 女性活躍推進

ダイナムは、女性の活躍推進を競争力向上、企業価値向上の原動力としていきたいと考えています。女性が活躍するためのサポート体制として、採用担当（メンター）が新入社員（メンティ）をさまざまな側面からサポートするメンター制をはじめ、女性に多く発生するライフイベントを踏まえて自身のキャリアを見直すための女性セルフ・キャリアドックを実施しています。

また、より高度な意識、スキル、経験、人脈づくりを構築するプロジェクトを開催し、女性管理職候補の育成を推進しています。



### 4

#### 働きやすい職場環境

子育て中の社員には、勤務時間の短縮や時間外労働・深夜労働を制限する制度が整備されています。育児休業は、男女問わず全従業員が取得可能であり、事由によっては、法定の期間（子が2歳に達するまで）を上回り、子どもが3歳に達するまで取得可能となっています。勤務時間の短縮は、子育て中のみならず、家族の介護中、妊娠中、傷病時にも同様に利用できます。

計画付与年休として、6連続休暇やメモリアル休暇をはじめ、健康サポート休暇を導入し、有給休暇の取得を推進しています。また、従業員の悩み相談を受け付けるEAP相談窓口や、コンプライアンス違反などを報告できるダイナムホットラインなど、従業員の心と体の健康をサポートする各種制度が整っています。なお1998年には労働組合「ダイナムユニオン」が結成されており、健全な労働環境づくりへの対話を継続させています。



##### 育児休業の取得割合

95.7% 男性 85% 女性 111%

※ 2021年度取得者の割合

### 5

#### 認定・評価

##### ■ 子育てサポート企業としての認定

子育て支援に積極的に取り組む企業として、厚生労働省による認定、「くるみんマーク」「プラチナくるみんマーク」を取得しています。次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画で掲げた目標の達成や、女性だけでなく男性の育児休業取得が進んでいることが評価された結果です。

##### <子育てサポート>

- ・残業時間の抑制、削減（残業時間の進捗報告やアラート配信、月間変形労働時間制の活用）
- ・年次有給休暇、育児休業の取得促進（年次有給休暇の計画的付与、育児休業の取得モデルや制度の周知）
- ・法令を上回る両立支援制度（短時間勤務制度、育児休業制度）

##### ■ LGBTフレンドリー企業としての評価

##### <LGBTフレンドリー>

- ・相談窓口の設置（当事者のみならず、職場の上司や同僚、家族も相談できる窓口を設置しています。）
- ・パートナーシップ制度の導入（性別に関わらず人生のパートナーを配偶者と位置づけ、手当や休暇、福利厚生制度を適用しています。）
- ・男女別更衣室の廃止（更衣室の男女別使用を廃止し、個室使用とすることで『誰でも利用できる更衣室』へと変更を推進しています。）







## 財務力

チェーンストア理論を取り入れた経営、ダイナムジャパンホールディングスの香港証券取引所メインボード上場など、既存の常識にとらわれない発想で、数々の業界初を実現してきました。パチンコ業界が真に産業化し社会的な信用を得るために、ダイナムは挑戦し続けます。

## 安定した財務基盤を通じた持続的な成長

「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」ために、企業価値や経営の透明性を高めてパチンコ業界を真に産業化することが大切だと考えています。そのための取り組みをご紹介します。

### 1

#### 情報開示とリスク管理で、経営の透明化を徹底

ダイナムは、パチンコを開かれたビジネスとして産業化し、信頼される企業となることを目指して、情報開示を経営方針の一つに掲げています。1997年3月期決算から継続して決算説明会を開催しており、金融機関やアナリスト、メディア関係者などへ、オープンに業況説明を行っています。また、長期的に成長を続けていくため、事業リスクに機動的に対応する体制を整えています。法務・リスク管理・内部監査部門に多数の人員を配置し、リスクの事前排除、潜在的リスク要因のチェック・監査、クライシス案件による被害拡大の防止、再発防止策の実行など、持続的な成長に向けた業務を行っています。



### 2

#### 高い金融信用力と、安定した財務基盤

パチンコホールオペレーター企業としては初めて、投資適格の格付け取得や複数の金融機関によるコミットメントライン（銀行融資枠）、シンジケートローン（協調融資）の組成などを受けており、主要金融機関との長期にわたる信頼関係を構築しています。大規模災害時など不測の事態にも、安定的に運転資金の提供を受けられるようになっています。

また、パチンコの監督官庁である警察庁の意向に先駆けて、遊技の射幸性を抑制する低貸玉営業を推進し、ライトユーザーを取り込むための企業努力を続けています。パチンコ業界の先陣を切って、気軽に安心して遊んでいただける遊技環境の創出と、安定した財務基盤の構築に努めています。



### 3

#### 香港証券取引所上場とグループの事業規模拡大

ダイナムの持株会社であるダイナムジャパンホールディングスは、2012年8月6日に香港証券取引所メインボード上場を果たしました。パチンコホールオペレーター企業としては世界初となります。国際財務報告基準（IFRS）に基づいた世界基準の情報開示など、透明性の高い情報公開が認められ、世界に評価される存在として一步を踏み出したと自負しています。

2015年には、上場企業としての優位性を最大限に生かし、同業の夢コーポレーション株式会社を株式交換の手法でグループ化しました。

今後も、国内の事業規模拡大、アジアにおける新規ビジネスの展開に向けて挑戦を続けます。







## 街と生きるパチンコ。

パチンコホールの運営は、店舗に足を運んでいただくお客様だけでなく、地域住民の皆様、お取引先、従業員といった全ての信頼関係者に支えられて成り立っています。その地域の発展なくしては、ダイナムの発展はあり得ません。そのため、「地域になくてはならない存在」「街と生きるパチンコ。」を目指し、地域社会の発展とともに事業の発展と企業価値の向上に努めます。

# E 環境 environment

地球環境問題に起因する気候変動、資源再利用や天然資源の消費抑制などを人類共通の課題と捉え、事業を通じて環境負荷の低減を目指します。

## 1 気候変動対応

本社オフィスを含むすべての拠点と全国に展開するほぼ全ての店舗で、空調制御による省エネを実践

ダイナムでは、お客様へ快適な遊技空間を提供するため、常時空調機を稼働させています。空調に使用する電気エネルギーはCO<sub>2</sub>排出の大きな要因の一つに考えられているため、省エネタイプの空調システムを導入しています。



省エネタイプ  
空調システム  
導入店舗比率

97.0%

(2022年3月末時点)

全店舗で店内照明をLED化し、CO<sub>2</sub>排出量を削減

使用電力削減の一環として、店内照明器具のLED化を推進しています。既存店舗での切り替えは既に完了しており、新設店や、本社オフィスなどでもLED照明を使用することで、電力の省エネに取り組んでいます。



LED照明  
導入店舗比率

100%

(2022年3月末時点)

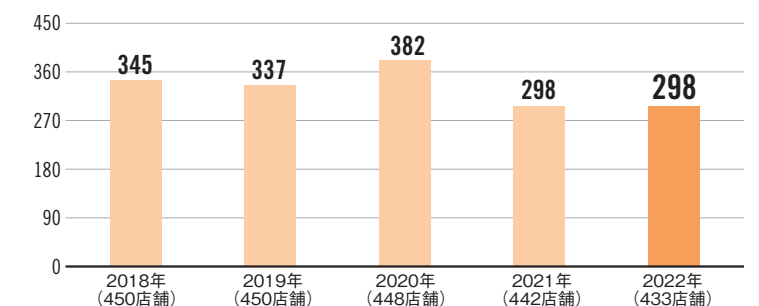
電力使用量削減による気候変動対策

パチンコホールの運営では電力使用によるCO<sub>2</sub>排出が地球環境に影響を与えていると認識し、空調や照明の省エネ化を推進することで電力使用による間接的温室効果ガスの排出 (Scope2) 削減を実践しています。

総電力使用量	CO <sub>2</sub> 排出量	エネルギー原単位
298 百万 kWh	141 千t-CO <sub>2</sub>	0.12 kJ/m <sup>2</sup>

上記の数値は、日本の経済産業省に報告する際の集計方法に従い算出されています。  
ダイナム含むグループ会社3社の実績をもとに算出 (2022年3月期)

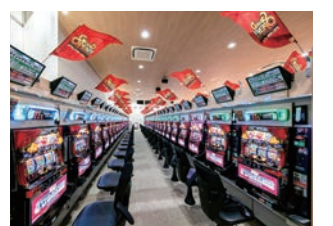
総電力使用料推移  
(百万 kWh)



## 2 循環型社会

使用済み遊技機の適切な処理

使用済み遊技機を廃棄する場合は産業廃棄物として取り扱われ、日本法に定められた所定の手続きを経た廃棄処理が義務付けられています。ダイナムでは、廃棄物を適法処理するための社内ルールを設け、部品や素材、原料として活用できるものは一般社団法人遊技機リサイクル協会を通じて再利用に回しています。





# S 社会 Social



パチンコホール運営の理想を追求するにあたり、お客様の声に向き合い、さまざまな活動を推進しています。遊技機の充実、行き届いた従業員教育から生まれる接客で居心地の良い店舗を実現し、より楽しい時間を過ごせる空間として“日常の娯楽”を充実させるために、これからも事業を継続していきます。

## 1 ダイナムの人間力創成

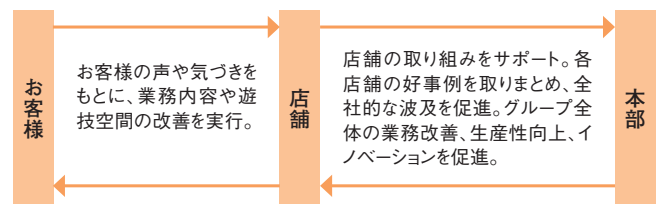
### 「価格・品質・居心地の良さ」を追求する お客様第一主義を実践

業務を通じて得た「気づき」「アイデア」をもとに、常にお客様第一主義を忘れず「価格、品質、居心地の良さ」について従業員一人ひとりが考え、接客やサービスにつなげています。改善項目は店舗ごとにきめ細かく体系化しています。



### 営業現場と本部が一体となった取り組み

お客様ニーズに寄り添った営業は、営業現場だけで完結されるものではなく、本部でも効果的な現場支援を推進しています。例えば、社内ネットワークを活用した成功事例の共有、各種コンクール、キャンペーンの開催など、営業現場と一体となって取り組みを行っています。



## 2 お客様への遊技環境づくり

### 「2050年パチンコ依存ゼロ」へ

ダイナムは、地域のインフラとして寄り添い、事業を通じて地域の皆様との共生を目指す観点から、「パチンコ依存対策」を重要なテーマと考えています。そのため、日常の娯楽の考え方をさらに踏み込み、2050年までに「依存ゼロ」を目指します。それが、業界のリーディングカンパニーとしての務めであると考え、今後も広く啓蒙活動を進めてまいります。その取り組みとして、認定特定非営利活動法人ぱちんこ依存問題相談機関リカバリーサポート・ネットワーク (RSN) が行う「ぱちんこ依存問題電話相談事業」への協力があります。RSNは、専門的なトレーニングを受けた相談員が、問題の深刻化を防ぐための無料電

話相談や回復支援サービスを行っています。全日本遊技事業協同組合連合会をはじめとするパチンコ業界が「ギャンブル等依存」対策の一環としてRSNへの支援体制を強化している背景もあり、ダイナム含むホール運営グループ会社 (3社) が支援協力を行っており、当該問題への対処解決方法の模索や、活動支援に取り組み、「2050年パチンコ依存ゼロ」を目指しています。



## 3 多様な人材の活躍

### 障がい者の雇用促進

ダイナムのグループ会社である特例子会社のビジネスパートナーズでは、障がいがある方の直接雇用をしています。障がいがある方に活躍の場を提供し、ハンデキャップの有無に関わらず、喜びや苦勞を分かち合い、共生できる社会を目指しています。

また、オフィスビルの清掃、手作りバックや小物の制作 (「たんぼの丘」ブランド)、販売を行い、売上の一部を「スペシャルオリンピックス日本 (SON)」に寄付しています。

障がいがある従業員在籍人数

**223名**

※2022年3月末

## 4 社会貢献活動

### 地域のインフラとして地域の皆様との共生を目指す

「地域になくてはならない存在」になるためには、継続的に企業価値を増大させる行動が必要です。そのため、ダイナムでは2020年より社会貢献活動を積極的に取り組むため全国各地に約30名の地域共生担当を配置し、店舗と地域をつなげるためのサポートをしています。

### 2021年の活動実績 (2021/4/1～2022/3/31)

清掃活動	2,444件	災害・ボランティア支援	29件
寄付活動	743件	献血活動	51件
学校サポート	136校		
祭り・地域興し	592件	トータル	4,029件
防災協定の締結	34件	活動金額	95,922,630円

※ お客様からいただいた玉・メダルを、「福祉施設・子ども食堂支援」や「災害活動支援」など地域の皆様のために社会貢献活動を通して有効的に活用しています。



地域と街をつなげる地域共生担当

### 学校サポート ～光触媒スプレーの寄贈と施工～

コロナ禍でも安心して通える学校生活を支援するため、新型コロナウイルス対策として光触媒スプレーの寄贈及び、コーティング作業を実施いたしました。

2021年度活動実績…34都道府県 336校

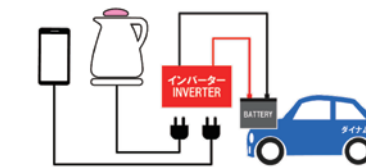
この取り組みが評価され、一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構の第17回社会貢献賞にて「組合員ホール部門」の最優秀賞を受賞しました。



### 防災協定の締結

地権者様のご協力を得て、駐車場を災害発生時の避難場所や、防災拠点としてご活用いただくため、各地域との「防災協定の締結」に取り組んでおります。

また、災害発生時における停電対策として社有車への車載用インバーター装置の搭載を開始し、2022年7月に385店舗 (駐車場を有する店舗のみ)、575台への搭載が完了しております。災害発生時に社有車を発電機とすることで、携帯電話の充電や生活に必要な電気製品の電源として提供することを目指しております。



カーインバーター使用イメージ (社有車が発電機になります。)





## 沿革

- 1967 7月 ▶ 佐和商事株式会社設立（亀有店、金町店開店）
- 1987 11月 ▶ 社名を株式会社ダイナムに変更
- 1989 4月 ▶ 新卒第1期入社
- 10月 ▶ 初の郊外型店舗、新発田店（新潟県）開店
- 1993 10月 ▶ チェーンストア研究機関「ベガサスクラブ」加盟
- 1994 8月 ▶ 木造ローコスト標準店舗第1号店 江別店（北海道）開店
- 1997 7月 ▶ 第1回決算アナリスト説明会開催
- 8月 ▶ 社内研修施設「明志塾」東京・北海道開設
- 12月 ▶ パチンコホール業界で初となる投資適格の格付け取得
- 1998 3月 ▶ パチンコホール業界で初となる労働組合「ダイナムユニオン」結成
- 2001 3月 ▶ 伊豆高原保養・研修施設「天麗301伊豆高原保養所」開設
- 8月 ▶ 100店舗達成、高岡店（富山県）開店
- 2004 6月 ▶ 200店舗達成、山口小野田店（山口県）開店
- 8月 ▶ 西日本大型研修施設「マリソピア豊浦 ダイナム研修所」（山口県）開設
- 2006 10月 ▶ 株式会社ダイナムホールディングスを親会社とする持株会社体制へ移行
- 12月 ▶ 江別店（北海道）低貸玉営業（パチンコ2円、スロット10円）開始
- 2007 5月 ▶ 1円パチンコ店「ダイナム ゆったり館」の本格展開を開始
- 2009 3月 ▶ 「信頼の森」構想を発表、「信頼の森」第1号店（ダイナム300店舗達成）、秋田たかのす店（秋田県）開店
- 2011 9月 ▶ 株式会社ダイナムホールディングスより新設分割し、株式会社ダイナムジャパンホールディングス設立
- 2012 8月 ▶ 株式会社ダイナムジャパンホールディングスがパチンコホールオペレータ企業として初の株式上場（香港証券取引所メインボード）
- 2015 11月 ▶ 株式会社ダイナムジャパンホールディングスが夢コーポレーション株式会社をグループ化
- 2017 4月 ▶ 400店舗達成、栃木小山喜沢店（栃木県）開店
- 2018 1月 ▶ プライベートブランドパチンコ機の新ブランド「ごらく」を発表
- 2020 11月 ▶ LGBTに関する評価指標「PRIDE指標ゴールド」を受賞
- 2021 8月 ▶ ダイナム完全オリジナル機「PA満開花火GO」発表
- 2022 7月 ▶ ダイナム創業55周年



1967年1号店 亀有店開店



2001年 天麗301伊豆高原保養所開設



2001年8月 100店舗目 高岡店開店



2012年 ダイナムジャパンホールディングス  
香港証券取引所上場

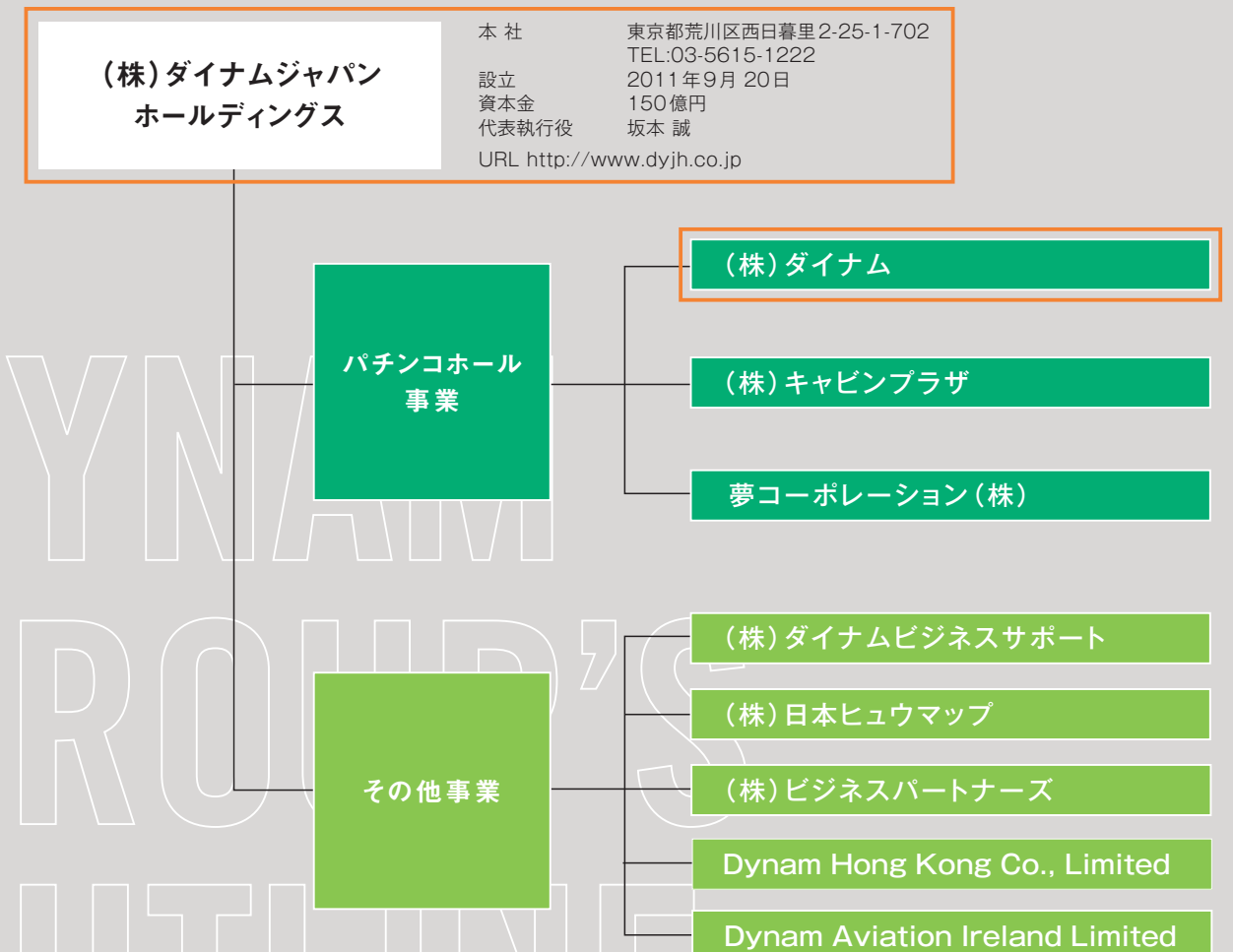


2017年 ダイナム創業50周年決起の集い

# ダイナムジャパンホールディングス グループ概要

## ダイナムジャパンホールディングスグループ（DYJHグループ）

DYJHグループは、持株会社である株式会社ダイナムジャパンホールディングスを核に、パチンコホールを運営する株式会社ダイナム、株式会社キャビンプラザ、夢コーポレーション株式会社、パチンコホール運営を支援するサービス提供会社である株式会社ダイナムビジネスサポート、飲食・清掃サービスを提供する株式会社日本ヒュウマップ、障がい者雇用の推進を目的とした特例子会社の株式会社ビジネスパートナーズ、海外事業への投資と海外事業会社の管理、育成を行うダイナム香港（Dynam Hong Kong Co., Limited）、航空機リース事業を行うDynam Aviation Ireland Limited（DAIL）の、8社の事業会社により構成されています。「信頼と夢を育む百年の挑戦」というグループの企業理念、そして「顧客第一主義」「情報開示」「チェーンストア経営」「人材育成」「社会貢献」という5つの経営方針に基づき、同じ価値観を共有しながら、それぞれの専門性や相乗効果を発揮し、グループ全体の発展に努めています。





## DYJHグループ 会社紹介

### 株式会社ダイナム

「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」ことを目指し、業界で初めてチェーンストア経営理論を導入しパチンコホールを全国展開しています。4円パチンコ・20円スロットをメインとする「ダイナム」。1円パチンコ、5円スロットなどの低貸玉営業をメインとする「ダイナム ゆったり館」。お客様ニーズに合わせ2種類の店舗を展開しています。



本社	東京都荒川区西日暮里2-27-5 TEL:03-3807-8111 (代)
設立	1967年7月25日
資本金	50億円
代表取締役	保坂 明
店舗数	396店舗 ※2022年9月末現在
事業概要	パチンコホール経営
屋号	ダイナム、ダイナム ゆったり館

### 株式会社キャビンプラザ

2013年4月、ダイナムジャパンホールディングスの子会社ホール3社を統合し、現在のキャビンプラザが発足しました。「キャビンプラザ」「やすみ時間」の屋号で福島県2店舗、山梨県2店舗、愛知県1店舗、三重県1店舗の合計6店舗のホールを経営しています。ダイナムと同じく、「パチンコを“日常の娯楽”に改革する」というグループの目標達成のための一翼を担い、各地域での営業基盤を確立させて店舗数を拡大させ、お客様に支持される店舗づくりを目指しています。



本社	東京都葛飾区金町6-5-8 TEL:03-5850-0651 (代)
設立	1988年5月25日
資本金	1,000万円
代表取締役	伊藤 直人
店舗数	6店舗 ※2022年9月末現在
事業概要	パチンコホール経営
屋号	キャビンプラザ、やすみ時間

### 夢コーポレーション株式会社

夢コーポレーションは、2015年11月に、ダイナムジャパンホールディングスのホール子会社となりました。「お客様第一主義」をモットーに、パチンコホール「夢屋」を中心に全国に31店舗を運営しています。創業よりチェーンストア経営を標榜し「チェーンの規模が拡大するほど、より多くのお客様にさらに大きな満足を提供できる」を信念に、地域から愛される店舗づくりを目指してホール運営を行っています。



本社	愛知県豊橋市舟原町195-1 TEL:0532-57-1811 (代)
設立	1970年12月14日
資本金	5,000万円
代表取締役	沖 宗也
店舗数	31店舗 ※2022年9月末現在
事業概要	パチンコホール経営
屋号	夢屋

### 株式会社ダイナムビジネスサポート

人事関連手続きや会計処理業務をグループ各社から受託しています。また、グループ店舗の契約や地権者の管理業務を行っています。

本社	東京都荒川区西日暮里5-15-7 TEL:03-5850-3575
設立	2003年10月31日
資本金	10億2,000万円
代表取締役	渋谷 利幸
事業概要	1.不動産管理 2.給与計算・会計関連業務の受託



### 株式会社日本ヒュウマツ

ダイナムの店舗に隣接した飲食店「めん六や」、ホールでのお客様へのコーヒーサービス、コーヒー自動販売機、グループ店舗の清掃業務など、パチンコホールと密接に関連した事業を行っています。

本社	東京都荒川区西日暮里5-15-7 TEL:03-3802-8141 (代)
設立	1982年11月1日
資本金	1億円
代表取締役	川野 創平
事業概要	1.飲食事業「めん六や」等経営 2.清掃事業 3.コーヒーサービス事業 4.大型スバゲティ専門レストラン「オールド・スバゲティ・ファクトリー」経営 5.不動産賃貸事業



### 株式会社ビジネスパートナーズ

障がいがある方の直接雇用を目的としたDYJHの特例子会社です。オフィスビルの清掃と、「たんぼの丘」ブランドで手づくりバッグや小物の制作・販売を行っています。これからも障がいがある方に活躍の場を提供し、ハンディキャップの有無にかかわらず、喜びや苦勞を分かち合い、共生できる社会の実現を目指します。

本社	東京都葛飾区金町6-5-8 TEL:03-3826-5312
設立	2011年1月11日
資本金	3,000万円
代表取締役	佐藤 智弘
事業概要	1.オフィス清掃 2.さをり織りバッグや小物などの制作・販売 3.障がい者就労支援事務所「あさひ」の運営 4.共同生活援助事業所「わかば」の運営



### Dynam Hong Kong Co., Limited (ダイナム香港)

DYJHグループのアジア圏を中心とした海外事業への投資・管理・育成を目的に設立された香港現地法人です。これまで蓄積してきた経験・ノウハウ・人材を生かし、成長著しいアジア市場における新たなビジネスを積極的に検討し、事業の立ち上げに向けてさまざまな活動を推進します。

本社	Unit 1, 32/F, Hong Kong Plaza, 188 Connaught Road West, Hong Kong TEL:852-3769-0600 (代)
設立	2013年1月7日
資本金	9億香港ドル
CEO	大部 清司
事業概要	アジア圏での事業への投資



### Dynam Aviation Ireland Limited (ダイナムアビエーションアイルランドリミテッド)

高い成長が見込まれる航空機リース事業を行う運営主体としてアイルランドに設立。マーケットで人気の高い狭胴機を中心に、オペレーティング・リースを行い、当社グループ全体の持続的な発展を目指します。

本社	28-32 Pembroke Street Upper Dublin 2, D02 EK84, Ireland
設立	2018年12月
資本金	100万USD
CEO	安藤 克彦
事業概要	航空機リース事業





# ダイナム

## 株式会社ダイナム

〒116-8580 東京都荒川区西日暮里2-27-5  
TEL.03-3807-8111(代)  
FAX.03-3802-8564

